



2019年10月18日

各 位

会社名 扶桑電通株式会社
 代表者名 代表取締役社長
 有富英治
 (コード：7505、東証第二部)
 問合せ先 経営企画室長
 下山万里子
 (TEL. 03-3544-7211)

2019年9月期業績予想の修正に関するお知らせ

2018年11月9日に公表いたしました2019年9月期通期業績予想の数値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2019年9月期 個別業績予想数値の修正 (2018年10月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	37,000	350	450	350	243.23
今回修正予想 (B)	38,870	770	880	550	381.08
増減額 (B-A)	1,870	420	430	200	
増減率 (%)	5.1	120.0	95.6	57.1	
(ご参考) 前期実績 (2018年9月期)	35,036	△178	△50	98	68.29

(2) 修正の理由

売上高につきましては、Windows7のサポート終了に伴うPCの入替商談や地方自治体を中心とした公共ビジネスなどが順調に推移したことにより当初計画を上回る見込みとなりました。利益につきましては、売上高が上回ったことに加え、粗利益率の改善や販売管理費の削減に努めたことから予想を大幅に上回る見込みとなりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、当期純利益が確定次第、配当方針に基づき修正いたします。

(3) 配当方針

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題と位置付け、経営基盤の強化と今後の事業展開に必要な内部留保の充実を勘案した上で、業績に応じた利益還元と安定的な配当を継続的に実施すること、また中間配当および期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針といたします。

① 業績に応じた利益還元として配当性向35%程度を目安に配当を実施してまいります。

安定的な配当である普通配当を1株当たり80円(中間配当40円、期末配当40円)とし、上記の配当性向を目処に計算した配当が80円を上回る場合は、その差を業績連動配当として期末に特別配当の実施をいたします。

② 予期せぬ急激な業績の悪化や自然災害等により、通常の業務運営が困難となった場合を除き、1株当たりの配当は年80円を下回らないものといたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおりますことをご承知おきください。

以 上